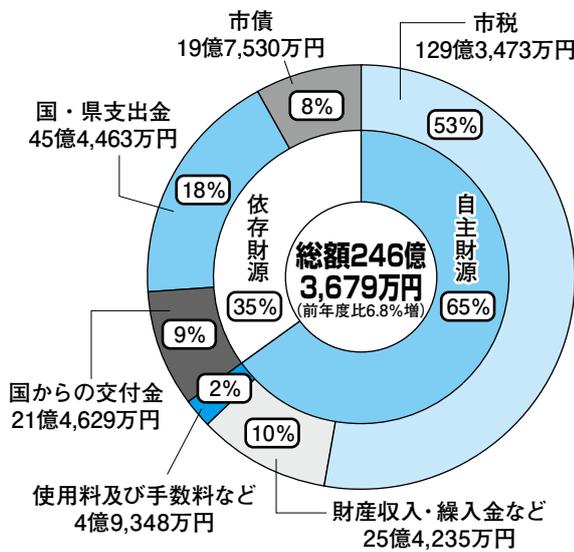


# どうなっている？市の財政状況 令和元年度決算を認定

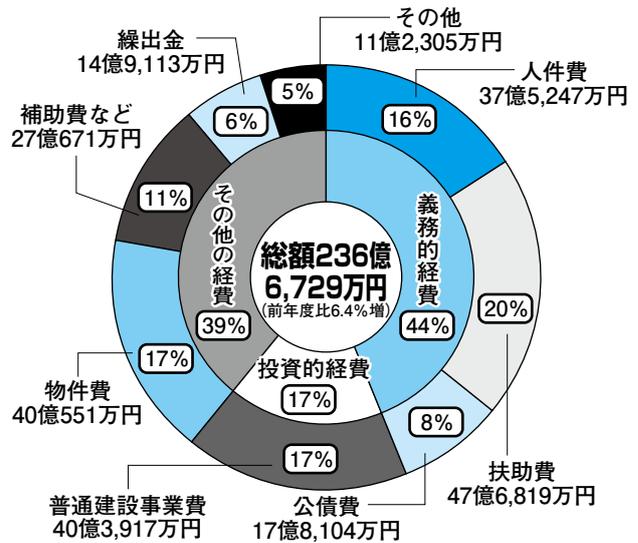
～10年ぶりの地方交付税不交付団体に。経常収支比率(財政の弾力性)は93.3%～  
歳出総額330億323万円余の大切な税金の使い道を厳しくチェックする

令和2年9月定例会が9月8日から10月1日まで開かれ、令和元年度一般会計及び特別会計などの決算認定、令和2年度補正予算、条例、陳情など、合計20件を審査しました。主な議案の内容は以下のとおりです。

## 一般会計歳入決算の内訳



## 一般会計歳出決算の内訳



### 市税の内訳

個人市民税	54億5,885万円
法人市民税	10億1,872万円
固定資産税	48億4,050万円
軽自動車税	1億3,844万円
市たばこ税	4億2,198万円
都市計画税	10億5,621万円

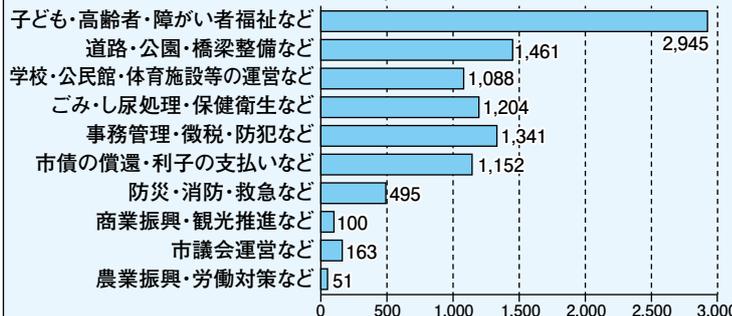
### 特別会計決算

	歳入額	歳出額
国民健康保険	51億9,224万円	51億4,979万円
土地取得	2,681万円	2,681万円
介護保険	34億1,179万円	33億4,897万円
後期高齢者医療	8億1,214万円	8億1,034万円

### 公営企業会計決算

水道事業	収益的 13億6,270万円	12億3,717万円
下水道事業	資本的 2億30万円	6億920万円
	収益的 12億5,032万円	12億921万円
	資本的 12億5,217万円	15億357万円

### 皆さんの納めた市税10,000円のゆくえ



## 令和元年度に歳出増があった主な事業

●上重原西保育園保全事業	1億7,734万8,078円
●小中学校普通教室空調整備事業	6億1,819万円
●プレミアム付商品券事業	4,167万7,000円
●地方税共通納税システム導入事業	1,119万3,632円
●機織池整備事業	811万2,500円
●市民体育館営繕事業 (柔剣道場エアコン設置工事)	782万1,000円
●企業立地推進事業	461万737円
●市制50周年事業	450万3,111円
●外国語版ごみ出しガイドブック作成事業	281万1,672円
●逢妻保育園乳児保育事業	264万2,350円
●旅券事務事業	191万8,912円
●市町村防災情報システム運用事業	134万4,552円



## 令和元年度決算の特徴

- ◇歳入歳出の差額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は一般会計・特別会計を併せて10億4,373万円余の黒字。
- ◇個人市民税は前年比2.7%の増収。  
法人市民税は前年比10.5%の減収。  
市税全体で前年比1.6%の増収(過去最高の税収)。
- ◇10年ぶりの地方交付税不交付団体に。
- ◇知立連続立体交差事業は、総事業費610億円(市負担は約105億円)のうち、令和元年度末までの事業実績は355億910万円(進捗率58.2%)。令和5年度までの事業。
- ◇知立駅周辺土地区画整理事業は、総事業費約210億円(市負担は約105億円)のうち、令和元年度末までの事業実績は161億7901万円(進捗率77.0%)。令和8年度までの事業。

※令和2年度知立市一般会計補正予算(第9号)は、既定の歳入歳出予算の歳入歳出それぞれ2千193万5千円を増額し、歳入歳出の総額をそれぞれ324億6千260万8千円とする。

▼令和2年度知立市一般会計補正予算(第8号)

### 補正予算

令和2年10月2日施行。

知立市職員特殊勤務手当条例の一部を改正する条例

### 条例

知立市監査委員の選任について  
坂田 郁雄さん(牛田町)

### 人事

## 一般会計補正予算の概要

★タブレット端末を用いた議会運営事業	839万8千円
★サテライトキャンパス設置事業費補助事業	28万7千円
★新型コロナウイルス感染症 緊急包括支援事業交付金事業	1,513万5千円
★遺体安置所感染症対策資機材整備事業	54万5千円
★中小企業者等家賃支援補助事業	2千万円
★避難所感染症対策資機材整備事業	1,453万3千円
★財政調整基金繰入金	▲8億5,109万2千円
★広報広聴事務管理事業	▲300万円
★民間保育所施設整備事業費補助金	▲1億8千万円
★予防接種委託料	2,193万5千円

▲は減額

(表1)

知立市議会委員会条例の一部を改正する条例

重大な感染症のまん延防止措置の観点から又は、大規模な災害等により委員会の開催場所への参集が困難と判断される実情がある場合には、特例としてオンラインを活用した委員会を開催することができるとする。

令和2年9月9日施行。

### 議員提出議案

※各議案の表決結果については、7ページをご覧ください。